



日本骨髄バンクの現状（平成 25 年 1 月末現在）

	12 月	1 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,233	3,082	426,735	570,226
患者登録者数	236	261	3,054	37,841
移植例数	85	101	—	15,150

■1 月の年齢別ドナー登録者数（現在数）

10 代	2,787 人
20 代	71,625 人
30 代	152,751 人
40 代	159,618 人
50 代	39,954 人

■1 月の 20 歳未満の登録者 244 人

注) 平成 24 年 7 月より集計方法が変わりました。

■1 月の区分別ドナー登録者数： 献血ルーム／1,019 人、献血併行型集団登録会／1,976 人、集団登録会／4 人、
その他／83 人

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 当財団の名称変更について

日本に公的骨髄バンクができて 20 年以上が経ち、「骨髄バンク」という名称も多くの方に知っていただけるようになりました。一方で骨髄バンクの運営主体である当財団の名称「骨髄移植推進財団」については、名称からは何をしている団体なのか分かりにくいという声がありました。

そこで、昨年成立した「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」の施行によって、当財団が骨髄・末梢血幹細胞のあっせん機関、日本赤十字社が支援機関として位置付けられることから、業務執行会議において当財団の名称変更が検討されました。その結果、本年 10 月を目途に「公益財団法人日本骨髄バンク」に名称変更を行う方針が出されました。今後、3 月の理事会、6 月の評議員会での審議を経て、変更に向けて準備をしていく予定です。

2 平成 25 年度移植対策関係予算（案）の概要について

平成 25 年度移植対策関係予算（案）の概要が厚生労働省臓器移植対策室から発表されました。当財団に関係する主な部分については以下のようになっています。

「造血幹細胞移植医療体制整備事業」として、拠点的な病院の整備費用 6,500 万円が新たに計上されました。平成 25 年度については 3 カ所分となりますが、次年度以降、段階的に拡充される予定です。また、平成 24 年度の予備費により「末梢血幹細胞採取体制の整備」として、造血幹細胞数測定装置の整備費用 1 億 5,200 万円が計上されました。10 施設程度への導入となりますが、平成 25 年度においても保健衛生施設等設備整備費補助金のメニューとして継続実施される予定です。

なお、当財団に対する国庫補助金については、前年度比約 1,200 万円の増額となりました。

3 造血幹細胞移植が世界で 100 万例に到達

WBMT（世界造血細胞移植機構）は、1957 年に実施された世界初の骨髄移植から 2012 年 12 月までに造血幹細胞移植の件数が 100 万例に到達したと発表しました。

1957 年にアメリカのエドワード・ドナル・トーマス医師が世界で初めて骨髄移植を実施し、1960 年代には血縁間の骨髄移植が本格化、1973 年にはアメリカで世界初の非血縁者間の骨髄移植が行われました。その後、1988 年にはフランスで世界初のさい帯血移植が実施され、現在では、世界で年間に 5 万例もの造血幹細胞移植が行われています。WBMT では、今後も造血幹細胞移植で救命される患者はさらに増加していくと予測しています。



4 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

以下の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科として認定されました。これまでに認定された施設は44施設です。新規認定施設については、当財団ホームページ＞患者さんへ＞移植認定病院およびドナー登録されている方へ＞面談施設一覧でもご覧いただけます。

◆非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科

・採取施設

新潟大学医歯学総合病院

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター

日本赤十字社 和歌山医療センター

・移植診療科

同左 高度無菌治療部第一内科/小児科

同左 細胞療法チーム

同左 血液内科

5 日本造血細胞移植学会総会&コーディネーターブラッシュアップ研修会

3月7日（木）～9日（土）の3日間にわたり、石川県金沢市の石川県立音楽堂・ANAクラウンプラザ金沢他で「第35回日本造血細胞移植学会総会」が開催されます。

9日（土）17時からは石川県立音楽堂・邦楽ホールで「移植がもたらす『無限の喜び』～奇跡の検証とこれから～」をテーマに市民公開講座も開催されます。造血幹細胞移植に関わった方たちからのメッセージや、慶應義塾大学総合政策学部教授（元宮城県知事）の浅野史郎さんの特別講演が予定されています。こちらは一般の方も無料でご参加いただけます。

また、学会に併せて3月9日（土）・10日（日）の2日間、「第18回コーディネーターブラッシュアップ研修会」が開催されます（8日は移動日）。研修会では、HLAに関する講義やコーディネーターについてのワークショップ、フォローアップ事例報告などを実施する予定です。研修会参加者の皆さまには、2月下旬頃、プログラム等をお送りします。

6 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に当財団事務局総務部までお申込みください。

	公開・非公開	開催予定
業務執行会議	公開・一部非公開	2月19日（火）17:30～19:30 廣瀬第1ビル2階会議室
将来検討会議	公開	3月14日（木）18:00～20:00 廣瀬第1ビル2階会議室
ドナー安全委員会	非公開	3月2日（土）12:30～16:30 廣瀬第1ビル2階会議室
医療委員会	公開・一部非公開	3月23日（土）14:00～16:30 廣瀬第2ビル地下会議室

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

7 返信用紙Ⅳ【問診票】の変更について

開始シート（問診票）の「G-CSF 投与歴」に関する設問が、分かりにくいため未記入が多いとのご意見を複数の地区事務局よりいただきました。

1. 変更点

この設問でお答えいただきたいのは、「G-CSF 投与のみ受けた」というケースを含めた「末梢血幹細胞提供歴」ですので、以下のように変更しました。また問診票全体を通して「※」の部分をゴシック体に変更しました。

◆変更前

12. 今までに骨髄提供または末梢血幹細胞提供をしたことがありますか。…はい・いいえ

「はい」の方・・・骨髄：（ ）回、いつ頃（西暦 年 月）誰に（血縁者・それ以外）

末梢血幹細胞：（ ）回、いつ頃（西暦 年 月）誰に（血縁者・それ以外）

※末梢血幹細胞採取に至らなくても、G-CSF（顆粒球コロニー刺激因子：薬名グラン/ノイトロジンなど）の投与を受けたことがありますか。・・・はい・いいえ

◆変更後

12. 今までに骨髄提供をしたことがありますか。…はい・いいえ

「はい」の方・・・提供回数：（ ）回、いつ頃（西暦 年 月）誰に（血縁者・それ以外）

13. 今までに末梢血幹細胞提供をしたことがありますか。…はい・いいえ

※末梢血幹細胞採取に至らなくても、G-CSF（顆粒球コロニー刺激因子：薬名グラン/ノイトロジンなど）の投与を受けたことがある場合は、提供回数に含みます。

「はい」の方・・・提供回数：（ ）回、いつ頃（西暦 年 月）誰に（血縁者・それ以外）

2. 反映日

2月18日（月）ドナーへの発送分から変更します。

8 【ドナー確認検査報告書（問診・診察所見）】の追加について

ドナー確認検査報告書（問診・診察所見）に「下肢静脈瘤」の質問を追加して欲しいとの要望が調整医師の先生からありました。



1. 追加点

ドナー確認検査報告書（問診・診察所見） 調整医師記入欄:問診・視診・診察所見に「下肢静脈瘤」を追加しました。

2. 反映日

2月18日（月）地区事務局発送分から変更します。

9 ドナーの妊娠について

このたび、海外における末梢血幹細胞提供予定者の入院時に妊娠が判明し、採取が中止となった事例が報告されました。

当財団では妊娠の可能性のあるドナーに対しては、術前健診時に同意を確認の上、妊娠検査を実施しています。また「骨髄または末梢血幹細胞提供者となられる方へのご説明書」にて、ドナーと胎児の健康と安全のため採取ができなくなることから、採取までは妊娠を控えていただくよう説明しています。

今回の事例を受け、海外において採取直前に中止となった事例が報告されたことを具体的に説明し、万一妊娠が判明した場合、患者さんの生命に影響を与える可能性があることについてご理解いただくよう、再度ドナーへの説明の周知徹底をお願いします。

※妊娠初期の場合、術前健診時に実施する妊娠検査では陽性とならない可能性があります。

10 連絡事項

◆平成 25 年度調整医師委嘱更新手続きについて（調整医師の方へ）

平成 25 年度の委嘱に関しまして、ご多忙のところ書類をご返送いただきありがとうございます。
なお、まだご返送いただいていない先生方は、お手数ですがお手続きのうえ、施設長の承諾書を 2月28日（木）までにドナーコーディネート部までご返送くださいますようお願いいたします。

※ご不明な点がございましたら、ドナーコーディネート部までお問い合わせください。

（電話03-5280-2200）

◆3月8日（金）休業と緊急連絡先について

第 18 回コーディネーターブラッシュアップ研修会の開催に伴い 3月8日（金）の地区事務局およびドナーコーディネート部の業務を休ませていただきます。緊急の場合はホットラインに連絡をお願いします。